

一年の活躍を誓つて一斉放水

日野町消防団出初式



美しい桜の木の下でこやかに談笑

4月12日、日野町関西地区在住者懇談会「ひの郷会」の花見会が、大阪城公園内で開かれました。当日は、ひの郷会の会員7人とふるさと住民票登録者の3人、町職員2人が参加。桜は散り始めていましたが、春の陽気に包まれながら和やかに花見が行われました。

青空の下、美しい桜を見ながら自己紹介や昔の思い出話、それぞれの近況など話題は尽きず、にぎやかに語り合っていました。

「ひの郷会」お花見会



日野川に向かって一斉放水を行う町消防団

式典後は、黒坂駅前から町公民館前まで、消防車と消防団員が行進し、力ワコ公園向かいの日野川沿いで一斉放水を行いました。多くの住民が見守る中、団員たちは防火・防災、そして一年の活躍を誓いました。

式典後は、黒坂駅前から町公民館前まで、消防車と消防団員が行進し、力ワコ公園向かいの日野川沿いで一斉放水を行いました。多くの住民が見守る中、団員たちは防火・防災、そして一年の活躍を誓いました。

懐かしい顔と桜を見ながら、親睦を深める

子どもたちのために活用を

企業版ふるさと納税感謝状贈呈式



感謝状を手にする赤松代表取締役（右）



寄附金を活用し一部改修を行った「しいたん広場」

4月24日、町役場で、企業版ふるさと納税感謝状贈呈式が行われました。企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは、地域再生法の認定地方公共団体が実施する事業に対して企業が寄附を行つた場合に、税制上の優遇措置を受けることができる制度です。

この度、株式会社赤松産業（赤松雄一郎代表取締役）から寄附をいただいたため、町から感謝状が贈られました。

《企業名》株式会社赤松産業
《代表取締役》赤松雄一郎
《寄附年月》令和7年4月
《寄附金額》50万円
《事業内容等》土木工事、産業廃棄物処理、林業、製材、除雪等

今回いただいた寄附金は、子育て・幼児教育事業の一つである「しいたん広場」の運営事業に活用されます。あそび場スペークスの一部改修を行い、より満足度の高い施設運営を目指します。



華麗なパドルさばきで川の流れに立ち向かう

4月13日、第39回鳥取県カヌー選手権大会が、日野川カヌーの里で開催されました。県内外から23人の選手が参加し、日ごろから鍛えてきたカヌーの腕前を披露しました。今大会には、日野高校2年の中村泉椰さん（米子カヌークラブ）も出場。水しぶきを上げながら、豪快にパドルをさばいていました。

風も強く、水流も早い荒天の中での大会となりましたが、選手たちは天気に負けず果敢に立ち向かい、日々の練習の成果を發揮しました。

第39回鳥取県カヌー選手権大会

荒天の中、日々の練習の成果を本番へ



東屋でゆったりとお花見

公園内には、無数のミツバツツジと八重桜が咲き乱れ、期間中に多くの行楽客が訪れました。公園内では、セルフひののバザーや屋台などが出店。行楽客は、ムラサキやピンク、春の花々と新緑に染まつた公園内を散策し、東屋で休憩しながら花見やお話など、楽しい時間を過ごしていました。

山々を染め上げる春の花々

滝山公園つつじまつり

山の安全を祈願。登山シーズン到来

宝仏山登山道開き



日野学園が文部科学大臣表彰を受賞

児童生徒の読書活動推進を称えて



厳かな霧囲気の中、山の安全を祈願

登山シーズンの到来を告げる、宝仏山の登山道開き（ごうぎんすぎの子会主催）が、4月29日、登山道入口の町歴史民俗資料館前で開かれました。同会では、4月22日に登山道整備を行い、積雪などで倒れた木を取り除いたり、生い茂った草を刈るなど、登山客を迎える準備をしてきました。当日は快晴の登山日和で、神事を終えた登山客らはそれぞれ準備を整え、頂上を目指し出発していきました。

日野学園が、「令和7年度子供の読書活動優秀実践校・園・図書館に対する文部科学大臣表彰」を受賞し、5月2日、町へ報告に訪れました。同表彰は、子どもたちが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を推進するため、特色ある優れた実践を行っている学校等に対し贈られるものです。日野学園の学校図書館は、学習の場であると同時に児童の活動の場・居場所として活用する新しい図書館の在り方を目指していること、地域との連携を積極的に図っていることなどが評価されました。